

進路指導室に置きたい1冊

『僕らは、なにを武器に働けばいいのだろうか?』 村井 一雄

「一体なんのために働くのだろうか」と、考える人は少なくないのではないだろうか。社会で働き始めると一日の多くを費やすことになるのが仕事だ。働くことに対して心地良く、有意義に過ごすためには、「働き方のコツ」を身につけることが大事だと著者は説く。

本書では、「締め切りを守る計画の立て方」「上司への相談の仕方」「同僚との協力の仕方」など、「仕事ができるようになる」コツを紹介。著者は、仕事のプロフェッショナルとして周囲から認められるには「技術」や「才能」だけではなく考え方や取り組み方、端的に「働き方」も重要だと主張する。

仕事ができるようになると数多くの楽しさが得られると語る。「周りから信頼される楽しさ」「新しいことを覚える楽しさ」「頼られる楽しさ」……。どのような仕事にも楽しさがあることを知って欲しいと著者はいう。高校生はもちろん、社会で働く人にも読んで欲しい一冊だ。

社会を生き抜く働き方

僕らは、**なにを武器に**
働けばいいのだろうか?



働き方を知らないで
働くなんて非効率!
村井一雄 著

社会で最も
求められるのは
「技術」でも
「才能」でも
ない!!

アスコム

本体1,400円+税